



JCLIFE

2024年
新春号

JCI 一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F
TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 E-mail:ojc@urban.ne.jp Facebook: <http://www.facebook.com/isojcnw>



二〇二四年度 理事長
小林 暢玄

2024年度 JCI 尾道 基本理念

本質を大切に、時代に則したカタチを模索して、新たな文化を創造する。

ワクワクするまち、ひとの未来を指し、認めあい、支えあい、高めあう。

はじめに

現在、我々を取り巻く社会は様々な課題を抱え、閉塞感で満ち溢れています。そんな中、風穴を開けていく為にはどうすれば良いのか。

日本青年会議所は戦後、荒廃した祖国を立て直す為、志を同じうする人々が集い、活動の輪を広げていきました。同様に尾道青年会議所は創立以来67年という歴史の中で、その時代にコミットしたまちづくり、ひとづくり事業を数多く展開してきました。それが我々の財産となり、尾道の歴史・魅力として残っていることを会員として大変誇らしく感じています。

国、郷土を想い、人を想う利他の心時代を動かす、より良い社会に変えてやるという矜持。

若者らしく変化を恐れずチャレンジする精神。

新しいものを見出し取り入れ、活用していく先見性

リーダーとしての責任を果たし、実行に移す覚悟。
諸先輩方が示された多くの精神性と行動力。そして、あらゆる力を結集し時代に則したカタチで融和させていくことが今、我々には求められています。今日まで築き上げ、連続と受け継いでこられた意思を受け継ぎ、自分たちの想いを乗せ、次の世代に託していく。そこから生まれる我々のアクションが風穴を開け、未来を切り開いていくことを信じて精一杯邁進して参ります。

地域と融和する

明るい豊かな社会を築く。それが青年会議所の最も大切な目標であり理念です。我々はまちを想い、そこに暮らす人々を想いながら、様々なアクションを起こしてきました。

しかしながら明るい豊かな社会を望んでいるのは我々だけではありません。行政や商工会議所、様々な地域団体、他LOM、多くの市民も。そう望んでいるはず。

社会により大きなインパクトを与えるためには尾道青年会議所メンバーだけでなく、地域を想う各々が持つ魅力も合わせてカタチにできるよう、我々が率先して旗振り役となることが重要だと考えます。

1人の力よりも55人の力。55人の力よりも55人以上の力。それぞれが持つ力、想いを合わせて、魅力溢れる社会となるよう共に行動を興していきたいと思います。

新しいを融和する

希望をもたらず変革の起点となる。我々は時代に先駆けて活動し、まちから求められる組織であることを理想としています。

同時に我々が生きるこの時代は国際、環境、経済、教育、情報など様々な社会において急激な変動を受け、目まぐるしく新しい概念や技術、ツールが生まれています。

そんな中、青年会議所として取り組むべきことは積極的に新たな知識や気づきを得て、まちやひとを先導していくこと。そして、時代に先駆けて取り組む我々の活動を広く世に発信していくことだと考えます。

我々が今、求められていることは何なのか。時代に合わせたニューアイディアを取り入れることで、持続可能なまちの未来を創造していきましょう。

個性を融和する

That earth's great treasure lies in human personality. (人間の個性はこの世の至宝である)

我々が長年、声を揃え口に出し、大切にしてきた言葉です。

少子高齢化が叫ばれて久しい。今、問題は解決に向かうどころか団塊の世代800万人全員が75歳以上を迎える2025年問題が間近に迫っています。そして、この問題解決の糸口は掴めていないのが現状です。

抜本的な解決が見いだせない現状の中、我々が今、出来ることは、現状の人口でも課題解決を図れるよう、それぞれの持つ個性が生きて育まれ、響きあう中で相乗効果が生まれる環境を整えていくことだと考えます。

多くの人が未来に夢や希望を描けるように。そして憧れのまち、ひととなるよう。私たち自身の個性とリーダーシップを磨き、未来を担う個性達を育てていきましょう。

会員が融和する

奉仕・修練・友情。我々は1人の力だ

けでは成し得ない事を、お互いの良さを出し合い、高めあうことで、まちの為、ひとの為に事業を成し遂げてきました。

しかしながら青年会議所とは何か？何を目指し活動しているのか。市民には十分伝わっていないのが現状ではないでしょうか。それと同時に会員自身が引け目なしに胸を張ってJCIの良さを人に語れない現実も確かに存在します。

これを解決するためには組織をより活性化させ、時代に則したJCI尾道の組織ブランドを確立することが必要だと考えます。会員が品格ある青年経済人として己を律し、積極的に活動に取り組める環境を整えること。会員にとって居心地の良い有益な組織であること。そして、利他の精神のもと活動の中で得たものを社会や自社、家庭に還元することが重要です。

我々からだけでなく、我々の周りの人も尾道青年会議所の魅力を伝播して頂けるよう。そして二人でも多く志を同じくする仲間が増えていくよう。メリハリとバランスを大事にし、会員一人一人が力を出し合って尾道青年会議所の未来を盛り上げていきましょう。

むすびに

ポジティブな言葉や行動は、まちをひとを勇気づけます。

前向きな考えや発想は、まちにひとに勢いを与えます。

誰かの為に願う心は、まちをひとを幸せにします。

自分自身が未来に対してワクワクするからこそ、明るい豊かなまちひとの未来を描けるのだと信じています。

あなたは今日、どうですか。ココロ、オドつてますか。

高橋会長年頭挨拶



尾道青年会議所
シニアクラブ
会長 高橋 宏明

新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。
日頃よりシニアクラブに対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス禍も収束に向かい、経済活動の正常化とともに社会生活もコロナ以前に戻りました。

当シニアクラブは、昨年地区コンファレンスの開催に伴い、中国地区シニアクラブを開催し地区内のOBとの懇談の機会を頂きました。

また前年度は吉田雄太理事長が指導力を発揮され「結束し自分らしさを忘れずに」のスローガンの下、コロナ禍の制約が解け多くの素晴らしい活動をされました。12月10日に開催されたビジネスプランコンテストでは10組の優れたプランが提案され、まさにJCらしい企画かと委員会の皆様の行動力に敬意を表します。

本年度の小林暢玄理事長は「融和協働しココロ、オドル。未来へ」のテーマを掲げ2024年度の活動をスタートされます。シニアクラブとしても全面的に支援させていただき所存です。諸兄におかれましては是非ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

尾道JCの益々のご活躍を祈念して新年のご挨拶と致します。

理事長新年のご挨拶



第68代理事長
小林 暢玄

謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素より当会に対し格別なるご高配を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。また旧年中は中国地区コンファレンスを筆頭とした各事業に際し、先輩諸兄の皆様から多大なるご支援ご協力を賜りましたこと、重ねて感謝申し上げます。

さて、2024年度は「融和協働しココロ、オドル。未来へ」のスローガンのもと会員55名で活動を展開して参ります。尾道青年会議所には素晴らしい個性を持つ人材が多く在籍しています。今まで先輩諸兄が積み上げてこられた想いや実績に、現役員一人一人がもつ輝きを十二分に発揮し加える事。そして心一つに立ち上がる事が出来れば、我々はもちろん、まちの未来も明るく照らすことが出来ると信じております。

青年会議所の活動へ、自らの未来へ、我々自身の心が躍ること。それが我々の原点です。地域やそこに暮らす人々に我々の高鳴る鼓動や熱い志が伝播していくよう精一杯、力を尽くして参ります。何卒、当会に対しまして昨年に引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びとなりますが、本年が皆様にとって更なる飛翔の一年となりますことをご祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

卒業例会

12月15日(金)尾道国際ホテルにて、2023年度最後の例会となる12月卒業例会をテーマ「感謝～新たな旅立ち～」と題して開催しました。

卒業生11名のこれまでの活動と功績を映像を通じて振り返り、OB・特別会員の諸先輩方の皆様と盛大にお祝いをしていただきました。様々な思いが込められた送辞・答辞は非常に心に響くものがあり、卒業例会の開催にご協力いただいた全ての皆様に厚く御礼申し上げます。

また例会後に実施した懇親会では、和やかな雰囲気の中で多くの皆様と卒業生の新たな門出をお祝いすることができました。岡先輩、大池先輩、村上直弘先輩、村上康先輩、歌先輩、川口先輩、高升先輩、大西先輩、島田先輩、森川先輩、中司先輩、ご卒業おめでとうございます。

皆様のご健勝と、さらなるご活躍を心より祈念いたします。

(記事：2023年度 総務広報委員会 委員長 藤田 祐輔)



歌 一行 先輩



大池 慎三 先輩



大西 貴明 先輩



岡 美央 先輩



川口 晴康 先輩



島田 元太 先輩



高升 純 先輩



中司 昌克 先輩



村上 直弘 先輩



村上 康 先輩



森川 陵 先輩



12月3日(日)松永ベイボウルにてクリスマス会を開催しました。日頃から、JC活動にご協力頂いている家族への感謝を伝えるべく、【いつもありがとう】を副題に実施した2023クリスマス会。家族間交流を図りながら、和気藹々とボウリングを楽しみました。ボウリングを楽しんだ後には、遠くフィンランドから駆けつけてくれた、サンタクロースとトナカイが登場し、子供たちにプレゼントを手渡しました。

(記事：2023年度 組織活性化委員会 委員長 高垣 裕吉)



2024年度 委員長挨拶

地域創造委員会 委員長 福本 真也

テーマ『まちに笑顔を』

新年あけましておめでとうございます。
本年度、地域創造委員会の委員長を務めさせていただきます福本真也と申します。
テーマを「まちに笑顔を」とさせていただきます。小林理事長が掲げる「融和協働」のもと、まちの人と融和し、一つでも多くの笑顔を増やすために、行動したいと思っております。
感謝の気持ち、笑顔を忘れず、委員会メンバーと共に邁進して参ります。
一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



広報啓発委員会 委員長 岡村 虹二

テーマ『価値共創』

新年明けましておめでとうございます。
本年度、広報啓発委員会の委員長を務めさせていただきます岡村虹二と申します。私は尾道出身ではなく、尾道に魅せられ移住してきました。普段は尾道シェアを仕事場としています。移住者だからこそ見えてくる尾道の魅力を広報啓発活動を通じて、皆さんに伝えていきたいと考えています。そして、テーマを「価値共創」としています。メンバーと共に価値あるものを想像し創造して波及させていきます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



人財育成委員会 委員長 高垣 悟

テーマ『SUPER満』

新年あけましておめでとうございます。
今年度、夢・希望・憧れ室、人財育成委員会委員長を務めさせて頂くことになりました、高垣悟と申します。
テーマを「SUPER満」とさせていただきます。夢と希望に満ち溢れる街へ、満開の笑顔を、活気に満ち満ちた憧れの存在に。
委員会メンバー丸となりスーパーマンになります。
一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



拡大研修委員会 委員長 向井 豪佑

テーマ『Status』

新年あけましておめでとうございます。
本年度、組織活性化室、拡大研修委員会委員長を仰せつかりました向井 豪佑と申します。
テーマを「Status」とさせていただきます。JC 活動に全力でたのしんで取り組める、オンとオフのメリハリのある組織をつくり、新しい芽を一人でも多く獲得できるよう、委員会メンバー丸となって邁進して参ります。
一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



2023 ONOMICHI ビジネスプランコンテスト 最終発表会



12月10日(日)しまなみ交流館にて「ONOMICHIビジネスプランコンテスト2023」最終発表会を開催しました。

9月30日のキックオフ発表会を終えてから、10組の出場者は約2か月間、尾道で活躍するビジネスパーソンで構成されるメンターとJCメンバーからなるチューターと共に、プランのブラッシュアップを重ねて参りました。会場には各界を代表する審査員の方々、そして多くのご来場の皆様が見守る中、出場者の方々は緊張した面持ちでしたが、果敢にチャレンジし発表を行っておられました。そして審査員との質疑応答では、温かいエールや鋭い質問が飛び、出場された方々にとって有意義な時間となりました。

受賞チームは以下の通りです。

- 最優秀賞：尾道しまなみファーム「しまなみ青みかんで向島柑橘の再生」
- 優秀賞：Dragon tail「尾道に若者が遊べる場所を！」
- 次世代リーダー賞：おのみちクラフトメンマプロジェクト
「放置竹林を活用して、循環可能な尾道を次世代へ」
- 理事長賞：アーニャ!ジャンボタニシ好き!「ザリガニ、始めました。」



今回、賞をとったチームも取れなかったチームもこのビジネスコンテストがスタート地点であり、プランをより洗練させ、事業実現へと繋げる第一歩となったのではないかと思います。



また、会場にお越しいただいた方の中にも、尾道をよくしたい、なにか始めたいと考えていても、なかなか第一歩を踏み出せないという方もいるかもしれません。出場者の方たちの思いあるプレゼンを聞いて少しでも背中を押すことができ、勇気を与えられたら幸いです。

ご参加いただいたメンバーの皆様、そして、本事業に出場されたチームの皆様、ご協力いただいた皆様、また来場いただいた皆様本当にありがとうございました。(記事：2023年度 輝くまちづくり推進委員会 委員長 亀田 泰寿)

編集後記

新年明けましておめでとうございます。広報啓発委員会の水野です。
先日、妹の結婚式に参加してきました。その2ヶ月ほど前に、妹から一生のお願いだからダイエットをしてくれと言われました。私は、そんなに人様に見せられないほど恥ずかしいお兄ちゃんなのでしょうか…。
昨年、同期の沼尾くんはダイエットに見事失敗しましたが、リベンジということで、私も10キロのダイエットに挑戦しようと思っております!必ず目標をタツ(辰)成することをここに誓います。
皆様一年間どうぞよろしくお願いいたします。

(記事：水野 春樹)

HP



facebook

